

県都那覇市の振興に関する協議会（第２２回）の議事要旨

○日 時：令和７年４月２４日（木） １５：４０～１５：５５

○場 所：沖縄ハーバービューホテル

○出席者：◎内閣府 中嶋護 大臣官房審議官（沖縄政策担当）

防衛省 井上主勇 大臣官房審議官

沖縄県 武田真 企画部長

那覇市 金城康也 副市長

○国土交通省 針谷雅幸 港湾局技術企画課企画官

※大臣官房技術参事官（港湾局担当）

○那覇港管理組合 照屋寛志 副管理者

注）◎は主宰者、○はオブザーバー

○議 題：那覇市の振興に関連する事項について

○要 旨：１．那覇港湾施設の跡地利用に係る取組として、那覇市から、令和６年度に「那覇軍港跡地利用推進室」を新設し、加えて、今後関係者が協議・調整を図る場として「跡地利用計画策定委員会」の立ち上げを検討する旨を説明。

内閣府、防衛省及び沖縄県から、駐留軍用地の跡地利用の推進は、沖縄の振興にとって重要であると認識しており、引き続き、那覇市における取組を支援してまいりたい旨を発言。

２．那覇市の振興について、那覇市から「ウォーターフロントエリアの開発」として「泊漁港将来像構想」を策定し、泊漁港エリアの新たな賑わい創出に向けて、国、県、那覇港管理組合及び水産関係者等との連携を一層強化し、取り組んでいく旨を説明。

内閣府及び沖縄県から、市の取組については関係者等の連携が重要であり、引き続き、関係機関で連携しながら、那覇市の振興について支援してまいりたい旨を発言。

防衛省から、那覇市の策定した「泊漁港将来像構想」の具体的な内容を伺いつつ、その実現のために防衛省としてどのような協力ができるのか、関係機関とも連携して検討してまいりたい旨を発言。

以 上